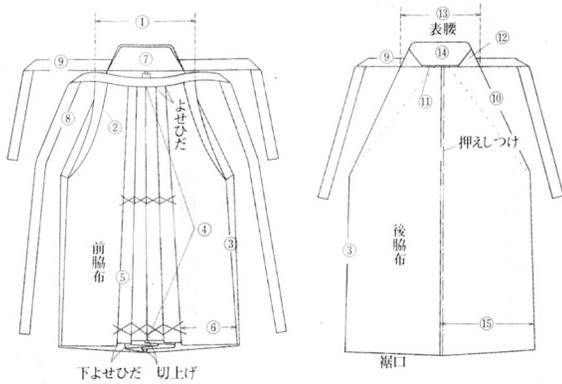


平成27年度和裁士技能検定(1級) 学科試験解答

実施日:平成28年3月13日 所用時間:90分

1. 次の図は、男物行灯袴の完成図であるが、①~⑮の名称を記入しなさい。(配点15点)



- ①(前腰幅) ②(笹ひだ) ③(相引) ④(紐下) ⑤(一のひだ) ⑥(前脇幅) ⑦(裏腰) ⑧(前紐) ⑨(後紐) ⑩(投げ) ⑪(玉ぶち) ⑫(付菱) ⑬(後腰幅) ⑭(腰板) ⑮(後幅)

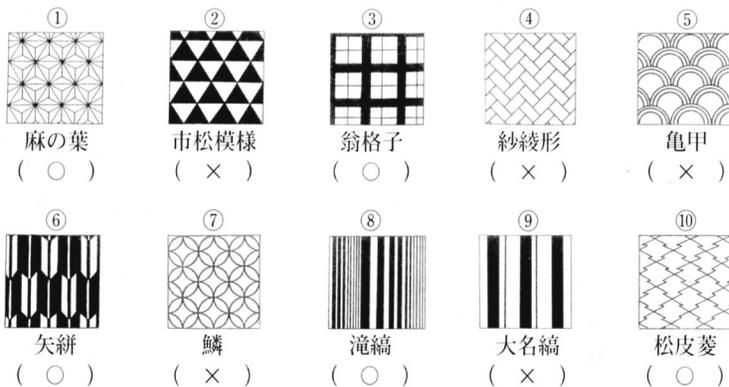
2. 和服の寸法と身体各部の寸法の関係について、下の例にならって記入しなさい。(配点5点)

Table with 2 columns: Item description and measurement rule. Examples include '本裁女物長着の身丈' (Body length) and '本裁女物長袴の身丈' (Body length).

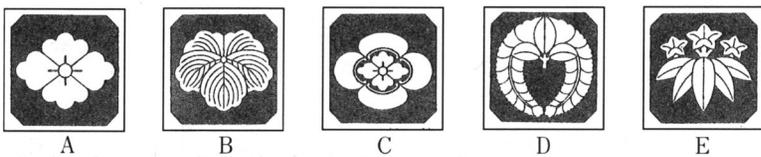
3. 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を付けなさい。(配点5点)

- ①(○) 女物縮入れ長着の寸法、用尺、裁ち方、ヘラ付けは女物給長着と同じでよい。 ②(×) 袷天の裾折り返しは、後身頃より前身頃の方を多くする。 ③(○) 無双羽織の胴接ぎは前裾か肩山です。 ④(○) 井戸の井の字を図案化したものを井桁文様という。 ⑤(×) 唐草模様は日本古来のものである。

4. 下記の模様の中で語句が正しいものには○を、誤っているものには×を()の中に記入しなさい。(配点10点)



5. 次にあげる家紋の名称を下記語句から選び該当する欄にその記号を記入し、それぞれにふりがなをつけなさい。(配点10点)



- 【語句】① 葛 ② 上り藤 ③ 下り藤 ④ 笹籠胆 ⑤ 左三巴 ⑥ 右三巴 ⑦ 横木瓜 ⑧ 九曜星 ⑨ 花菱 ⑩ 剣片喰

Table with 6 columns: Crest symbol, A, B, C, D, E. Rows for '語句' and 'ふりがな'.

6. 下の表は和服の紋下りを記したものです。表を完成させなさい。但し、cm又は鯨尺でもよい。(配点5点)

Table with 4 columns: Name, Men's/Women's, Four-body, One-body. Rows for back, sleeve, and shoulder patterns.

7. 次の着装に関する説明文の中で、正しいものには○、誤っているものには×を()の中に記入しなさい。(配点5点)

- ①(×) 経帷子は、僧侶が読経のときに袈裟の下に着る白衣である。 ②(○) 糸綿・唐錦・つづれの丸帯・袋帯は第一礼装の帯として使用できる。 ③(○) 鯨小紋の着物に紋をつけた場合は、略礼装として使用できる。 ④(×) 被布および被布衿コートは、室内でも着用してもよい。 ⑤(×) 女物和服の礼装用には、着物も帯も後染物が用いられる。

8. 次の()の中に適当な語句を記入しなさい。(配点10点)

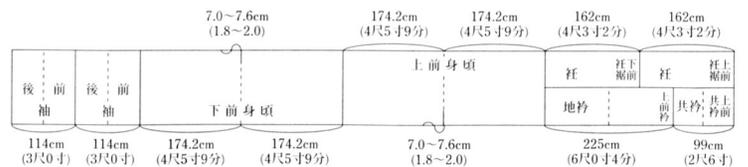
- ()の繊維が最も長い。 ()の織物が最も長い。 ()の織物が最も長い。

9. 次の織物の産地の県名を()の中に記入しなさい。(配点10点)

- () () () () () () () () () ()

10. 次の5問について、各部分を寸法に応じ配分し、その名称をよく分かるように記入して裁断図を書きなさい(裁ち切りは実線、折り山等は点線で記入)。(配点各問5点)

(1) 並幅物12m50cm(3丈3尺)の反物で、一つ紋付本裁女物長着を下記寸法で追い裁ちたい。裁断図および各部の寸法と名称、紋の位置を記入しなさい。



(2) 並幅物10m(2丈6尺4寸)の反物で、男物行灯袴を作りたい。その裁断図を記入しなさい。



(3) 並幅物15.2m(4丈)の反物で、四つ身長着(共裾)と羽織を裁ちたい。その裁断図を記入しなさい。



(4) 並幅物11.06m(3丈1尺2寸)の反物で、留袖用比翼を作りたい。その裁断図を記入しなさい。ただし、袖は口・振とし、衿裏共布とする。



(5) 並幅物11m(2丈9尺)の表地で、千代田衿袴半コートを作りたい。その裁断図を記入しなさい。ただし、小衿のみ用尺を記入しなさい。

